

郷土の魅力を見直そうと
 広島大学マスターズ市民講
 座として講師・難波平人で
 「東広島を楽しくスケッチし
 よう(安芸津編)」を実施し
 ました。
 昨年の10月31日から全4



難波 平人
 (油彩画家)

東広島をスケッチ

風景を観察し、生き生きと描く

回、市民30人が参加し、一人
 2点を制作。前半は安芸津
 生涯学習センターに集合
 し、俯瞰的構図を求めて高

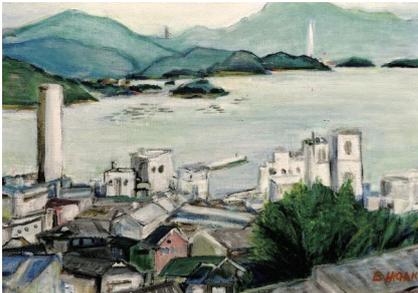
台に登り、眼下の家並みや
 青い海の美しさを夢中で描
 きました。
 後半は浜地区集会所に集

合し、潮風の香りや海の広が
 りなど生活感が溢れる漁港
 をスケッチしました。

この講座は①よく観察す
 ること、②感動したところを
 しっかり描くこと、③絵が生
 き生きとしていること、④紙
 の白を最大限に生かすこと
 などを目標に進めました。



難波平人「安芸津漁港」



檜垣恵美子「三津湾を望む」

東広島ケーブルメディア
 が4日間、全工程を取材し、
 2日間にわたつての放映も
 ありました。完成した作品
 は3月28日〜4月2日、く
 らら東広島市民ギャラリー
 で展示しますので、ご来場を

お待ちしております。

参加者は絵を描くこと
 で、風景をよく観察し、安芸
 津の素晴らしさや東広島の
 良さを再確認できたと喜ん
 でいました。

安芸津町は御蔵所と酒で
 栄え、万葉の里、風早など観
 光資源は豊富。町の方々も
 優しく、安芸津への想いは深
 くなりました。

H 広島大学マス
 ターズは、広島
 大学を退職した
 教職員で組織してい
 ます。市民を対象に
 した講座も行ってい
 ます。
 【問い合わせ】
 kazuwp@hiroshima
 -u.ac.jp(渡部)



過去の記事